

中小企業景況調査報告書

令和 4 年度

第4回 (令和5年1月～3月期)



岡山県商工会連合会

調査要領

1 調査方法

県下の下記調査対象商工会地区の該当企業を経営指導員が直接訪問して調査した。

2 調査時期

令和5年1月～3月期の実績（3月は見込）及び令和5年4月～6月期の見通しを対象としたこの調査は、令和5年3月1日時点で実施した。

3 調査対象

《商工会別等の区分》

商工会名	産業別、人口規模別市町村類型別内訳	企業数	業種別企業数			
			製造業	建設業	小売業	サービス業
岡山北	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	3	3	4	5
岡山西	〃	15	3	3	4	5
岡山南	〃	15	4	2	6	3
瀬戸内市	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	2	4	5
つくば	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	4	2	5	4
総社吉備路	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	3	4	4
真備船穂	地域産業・人口10万人以上の都市に含まれる地区	15	3	3	5	4
備中西	地域産業・人口1～3万人の地区郡部	15	4	2	4	5
備北	地域産業・人口3～10万人の地区郡部	15	4	2	6	3
真庭	〃	15	3	3	4	5
久米郡	地域産業・人口1～3万人の地区郡部	15	3	3	4	5
鏡野町	〃	15	3	2	4	6
合計	12商工会	180	42	30	54	54

4 DIとは

DIとはディフュージョン・インデックスの略で、企業経営者の景気動向を表す指標のことである。算出方法は増加（上昇・好転）企業割合から減少（低下・悪化）企業割合を差し引いて計算する。DIがプラスなら強気（楽観）、マイナスなら弱気（悲観）となるが、商品仕入、販売などの単価の場合は、プラスなら上昇気運、マイナスなら低下気運となる。

例えば、売上高で増加企業50%、不変企業30%、減少企業20%の場合は、 $DI = 50 - 20 = 30$ となり、売上高に対して強気（楽観）の度合いを表している。

また、商品仕入単価で上昇企業20%、不変企業30%、低下企業50%の場合は $DI = 20 - 50 = -30$ となり、商品仕入単価に対して低下気運の度合いを表している。

目 次

	頁
1 産業全体の景況概況	2
(1) 産業全体の業況	2
(2) 主要4項目及び業況判断D I の推移	4
2 製造業の景況	6
(1) 主要項目の動き	6
(2) 主要3項目の状況	7
(3) 経営上の問題点の状況	8
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	8
(5) 主要景況項目の概況	9
3 建設業の景況	10
(1) 主要項目の動き	10
(2) 主要3項目の状況	11
(3) 経営上の問題点の状況	12
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	12
(5) 主要景況項目の概況	13
4 小売業の景況	14
(1) 主要項目の動き	14
(2) 主要3項目の状況	15
(3) 経営上の問題点の状況	16
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	16
(5) 主要景況項目の概況	17
5 サービス業の景況	18
(1) 主要項目の動き	18
(2) 主要3項目の状況	19
(3) 経営上の問題点の状況	20
(4) 設備投資の状況及び投資内訳	20
(5) 主要景況項目の概況	21

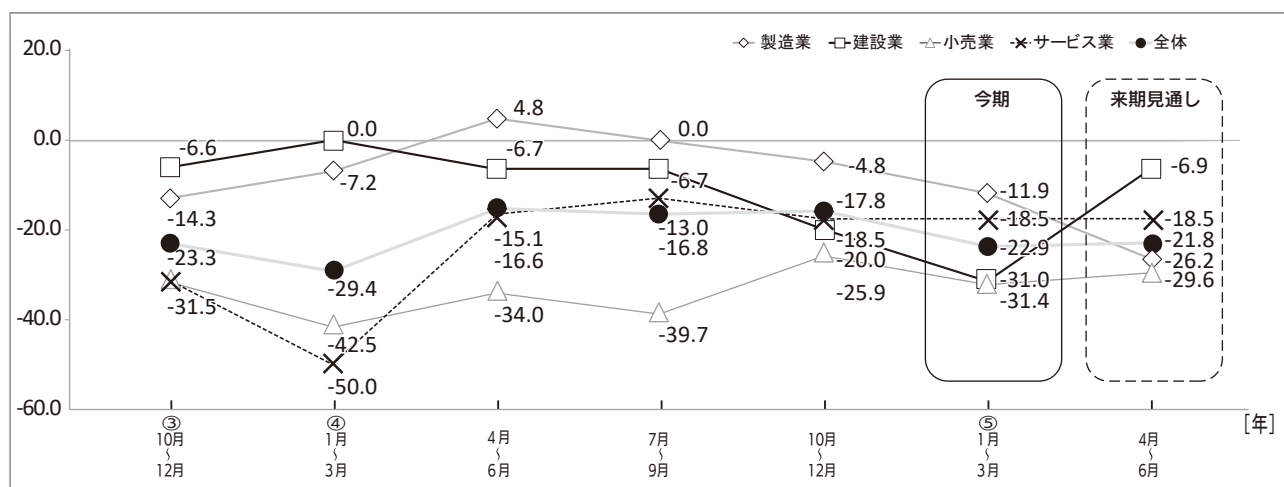
産業全体の景況概況

産業全体の業況DIは3期連続で悪化し低下気運。物価高騰、エネルギー価格の高止まりが重荷となる中、価格転嫁難が収益を圧迫し厳しい業況が続く。

(1) 産業全体の業況

産業全体の業況DIは、-22.9と3期連続で悪化した(前期差5.1ポイント減少)。来期は-21.8であり、上昇・低下判断の企業ともに減少となっている。

<図1-1> 業況判断DIの推移



● 業況判断DI 天気図

業種 期間	全体	製造業	建設業	小売業	サービス業
令和4年 4月～6月	-15.1	4.8	-6.7	-34.0	-16.6
令和4年 7月～9月	-16.8	0.0	-6.7	-39.7	-13.0
令和4年 10月～12月	-17.8	-4.8	-20.0	-25.9	-18.5
令和5年 1月～3月	-22.9	-11.9	-31.0	-31.4	-18.5
令和5年 4月～6月 (予想)	-21.8	-26.2	-6.9	-29.6	-18.5

:DI +50.1 ~ +100.0 :DI 0.0 ~ +50.0
 :DI -0.1 ~ -15.0 :DI -15.1 ~ -30.0
 :DI -30.1 ~ -50.0 :DI -50.1 ~ -100.0

● 業種別の業況・経営上の問題点

製造業 業況:7.1ポイントの悪化

経営上の問題点

第1位:「原材料価格の上昇」
第2位:「需要の停滞」
第3位:「従業員の確保難」

建設業 業況:11.0ポイントの悪化

経営上の問題点

第1位:「材料価格の上昇」
第2位:「従業員の確保難」
第3位:「民間需要の停滞」

小売業 業況:5.5ポイントの悪化

経営上の問題点

第1位:「仕入単価の上昇」
第2位:「消費者ニーズの変化への対応」
「購買力の他地域への流出」
第4位:「人件費以外の経費の増加」

サービス業 業況:前期と変化なし

経営上の問題点

第1位:「材料等仕入単価の上昇」
第2位:「利用者ニーズの変化」
第3位:「人件費以外の経費の増加」

●業種別の景況概要

製造業 「業況判断D I」は、－１１．９、対前期比７．１ポイントの悪化。

業況判断D I 値は、好転、不変が減少、悪化が増加した。主要D I の前期比較は、売上(加工)額D I が減少、採算D I が悪化、資金繰りD I が悪化、従業員D I が増加した。

調査対象企業から、「物価高により需要低下、さらに受注量が減少」(自動車部分品・附属品製造業)、「原材料価格が上昇し、様々な経費も増加していることから経営環境が悪化」(その他の外衣・シャツ製造業)、「消耗品の値上げを価格に転嫁しきれていない。インボイスで事務負担も増加」(各種機械・同部分品製造修理業(注文製造・修理))というコメントがあった。

建設業 「業況判断D I」は、－３１．０、対前期比１１．０ポイントの悪化。

業況判断D I 値は、好転、不変が減少、悪化が増加した。主要D I の前期比較は、完成工事額(請負工事)D I が減少、採算D I が悪化、資金繰りD I が好転、従業員D I が減少した。

調査対象企業から、「材料単価の上昇が続いており、請負単価への上乗せも難しい状況で利益率の悪化が懸念」(型枠大工工事業)、「材料・経費等の値上げが昨年度より激しく、今年度も続く見込み」(電気通信工事業(有線テレビジョン放送設備設置工事業を除く))、「人件費以外の経費が増加しているように感じる」(建築工事業(木造建築工事業を除く))というコメントがあった。

小売業 「業況判断D I」は、－３１．４、対前期比５．５ポイントの悪化。

業況判断D I 値は、好転、悪化が増加、不変が減少した。主要D I の前期比較は、売上額D I が増加、採算D I が好転、資金繰りD I が好転、従業員D I が増加した。

調査対象企業から、「新型コロナの感染者数が減少傾向にあるなかで、売上は微増傾向に転じている」(無店舗小売業(飲食料品小売))、「値上げを実施したことで売上高が増加。一方で、仕入価格の高騰により利益は微増」(農業用機械器具小売業)、「電気代などのインフラや商品仕入額が高騰。取引先は増え、売上は伸びても利益が落ちて一進一退」(各種食料品小売業)というコメントがあった。

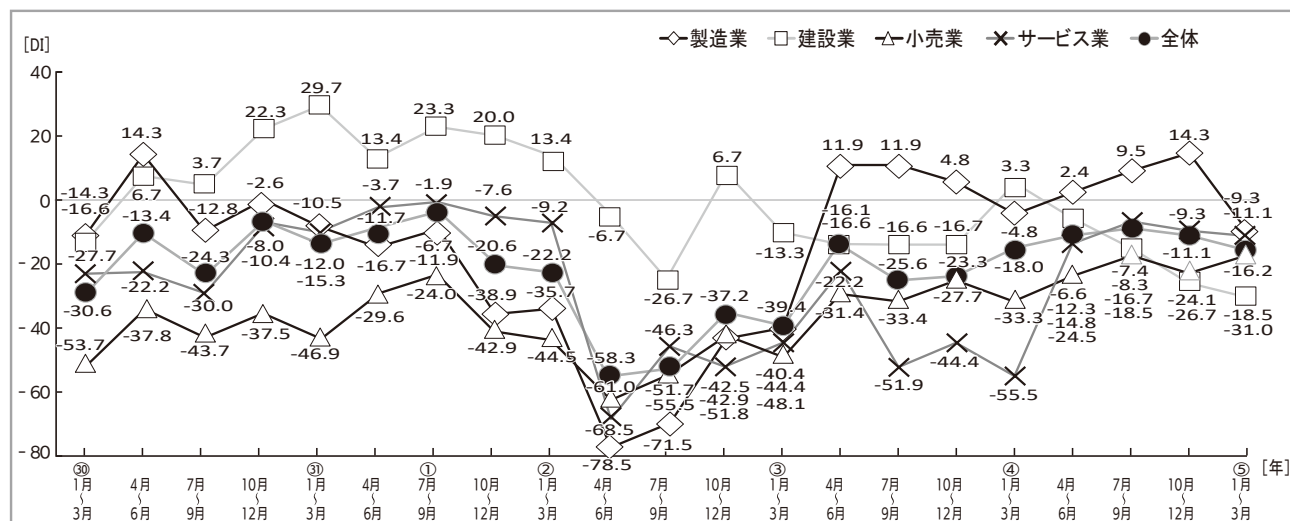
サービス業 「業況判断D I」は、－１８．５、前期と変化なし。

業況判断D I 値は、好転、悪化が増加、不変が減少した。主要D I の前期比較は、売上(収入)額D I が減少、採算D I が悪化、資金繰りD I が好転、従業員D I が減少した。

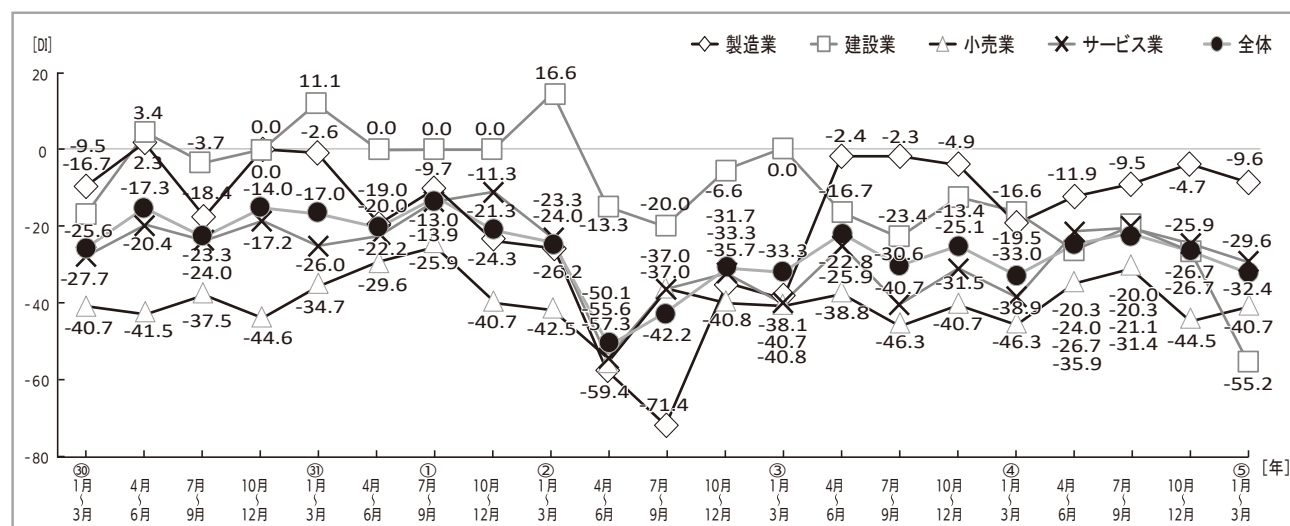
調査対象企業から、「顧客の高齢化により客数が減少。利用間隔が目に見えて長くなってきている」(美容業)、「光熱費、材料等仕入単価が近年にない程の上昇」(喫茶店)、「仕入材料が値上がりしており、収益が減少している」(その他の技術サービス業)、「１月、２月は寒気で客数が減少した」(理容業)というコメントがあった。

(2) 主要4項目及び業況判断DIの推移

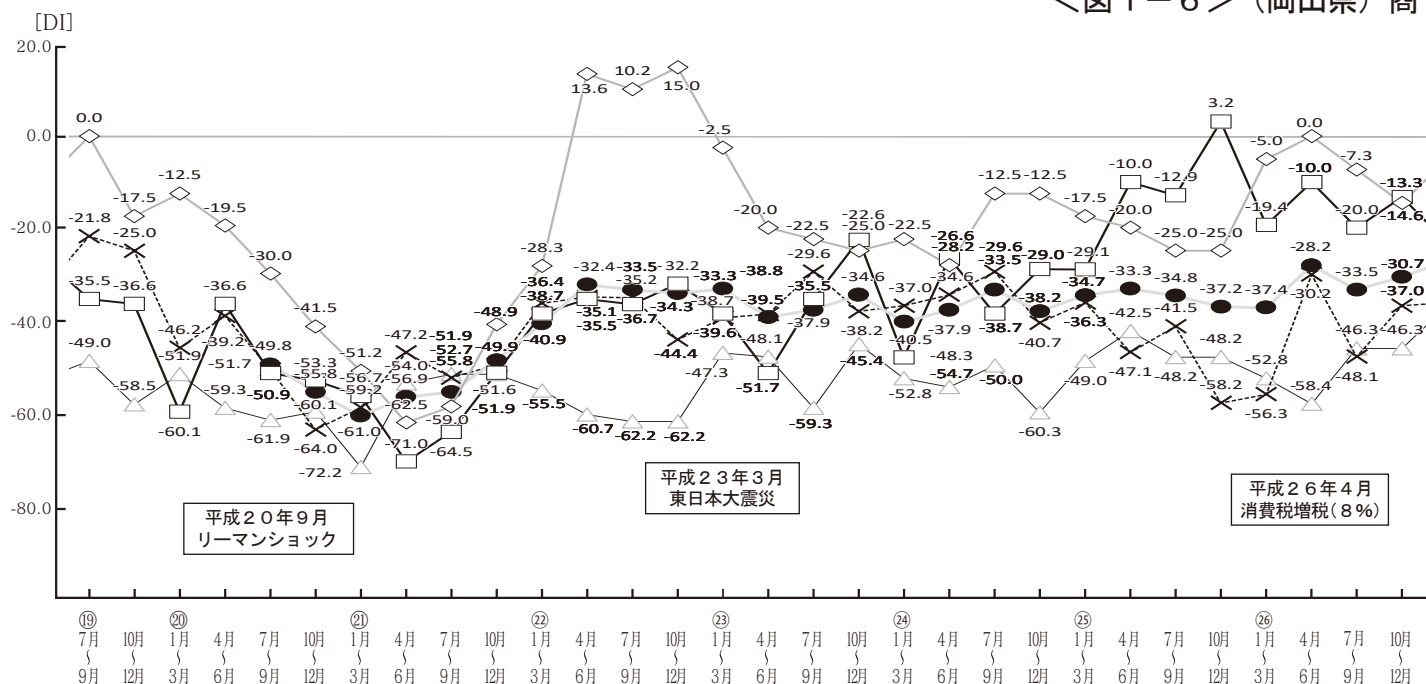
<図1-2> (岡山県) 売上(完成工事)額の推移



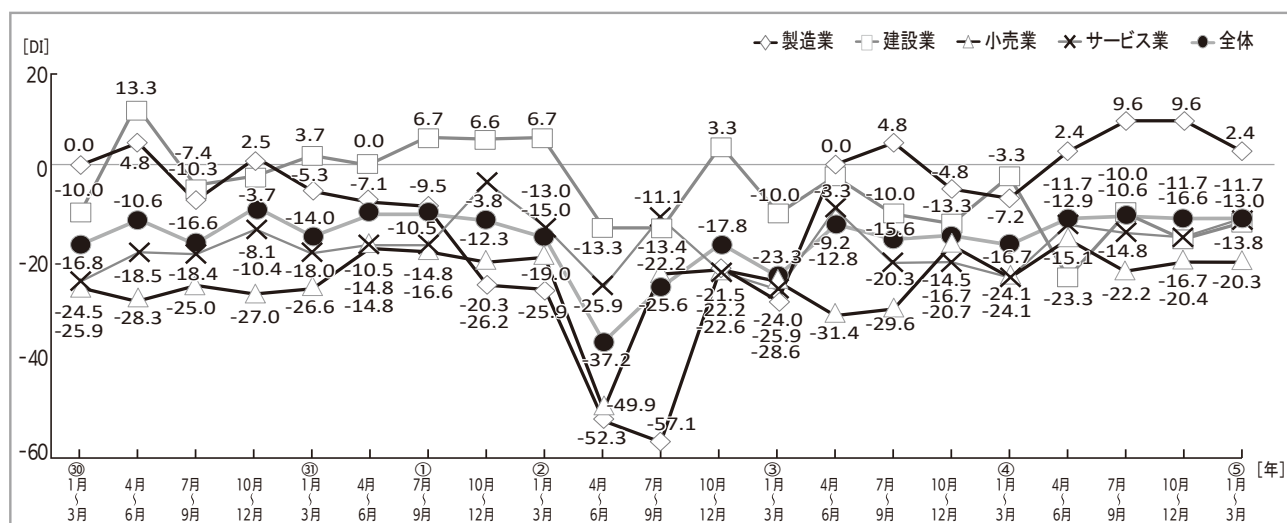
<図1-3> (岡山県) 採算の推移



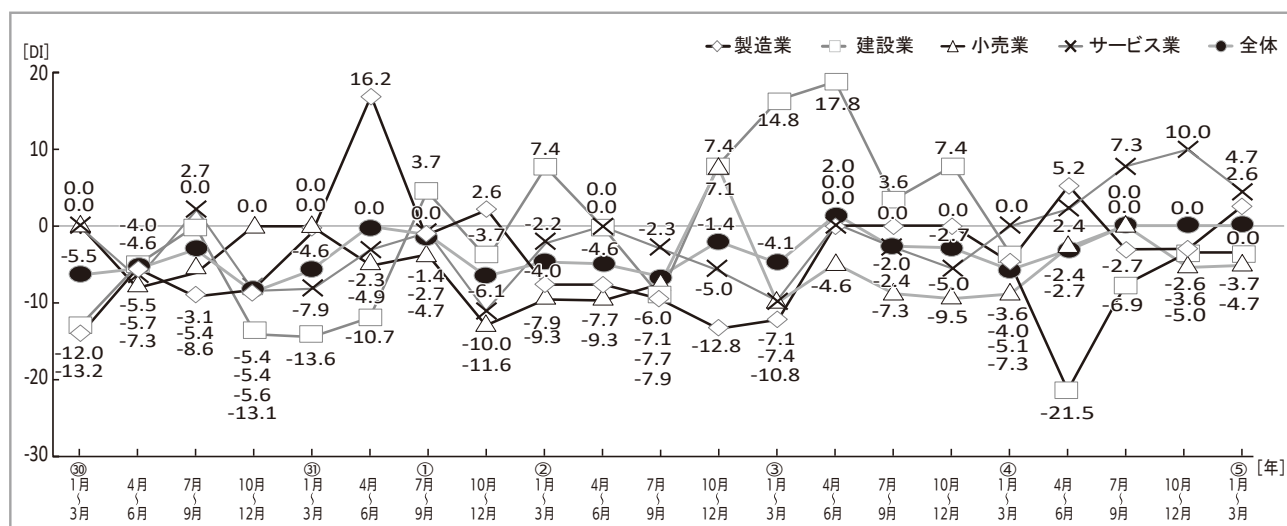
<図1-6> (岡山県) 商



＜図 1－4＞（岡山県）資金繰りの推移

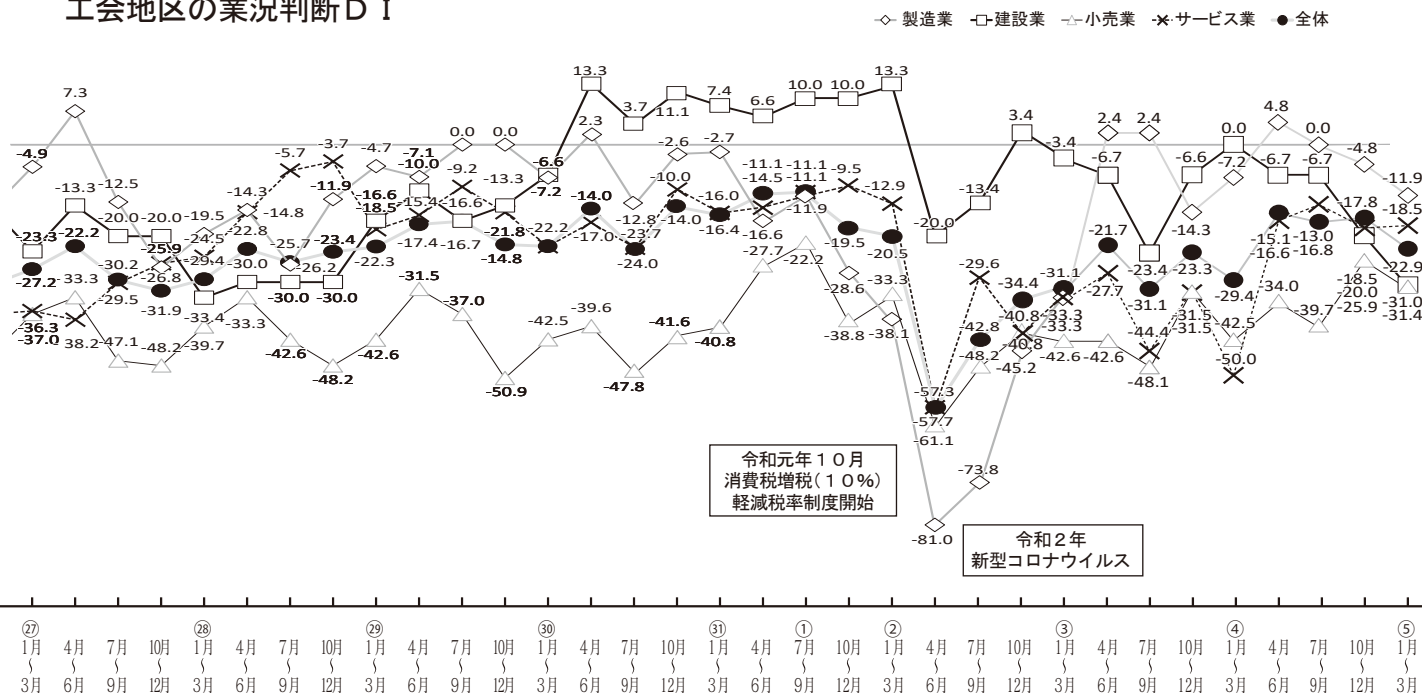


＜図 1－5＞（岡山県）従業員数の推移



※全体の数値については、平成20年7月～9月以降の数値になります。

工会地区の業況判断D I



製造業の景況

1) 主要項目の動き

「売上(加工)額」D I (増加－減少)は、(前期14.3)→-9.5(前期差23.8ポイント減)と減少した。来期のD I (増加－減少)は、今期比▲11.9ポイントの減少を予想している。

「採算(経常利益)」D I (好転－悪化)は、(前期-4.7)→-9.6(前期差4.9ポイント減)と悪化した。来期のD I (好転－悪化)は、今期比▲11.8ポイントの悪化を予想している。

「資金繰り」D I (好転－悪化)は、(前期9.6)→2.4(前期差7.2ポイント減)と悪化した。来期のD I (好転－悪化)は、今期比▲9.6ポイントの悪化を予想している。

「原材料仕入単価」D I (上昇－低下)は、(前期72.2)→71.1(前期差1.1ポイント減)と低下した。

「売上(加工)単価」D I (上昇－低下)は、(前期40.5)→26.2(前期差14.3ポイント減)と低下した。

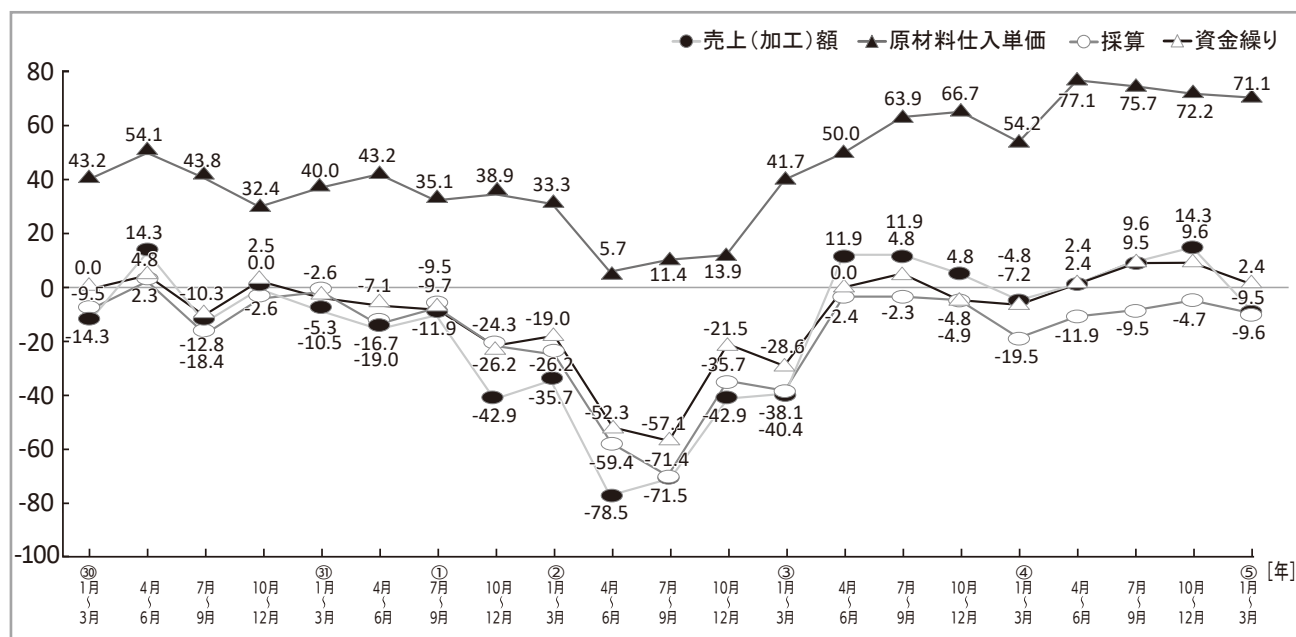
「売上(加工)数量」D I (増加－減少)は、(前期9.6)→-2.4(前期差12.0ポイント減)と減少した。

2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「原材料価格の上昇」(34.1%)、第2位は「需要の停滞」(19.5%)、第3位は「従業員の確保難」(12.2%)である。

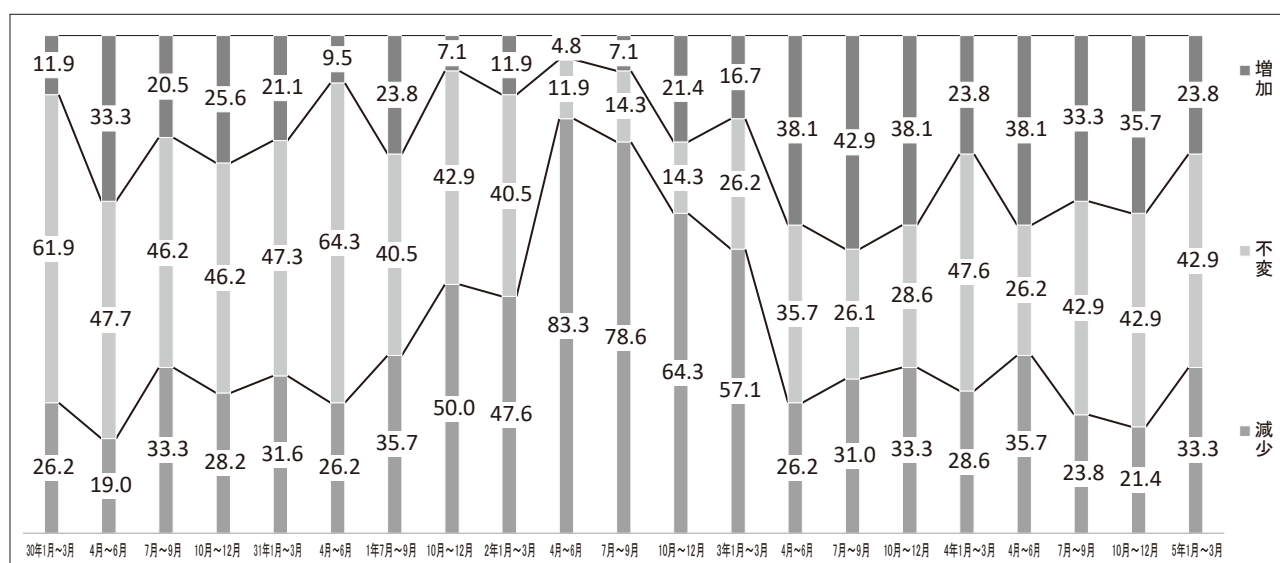
(1) 主要項目の動き

＜図2-1＞(岡山県)主要景況項目の推移

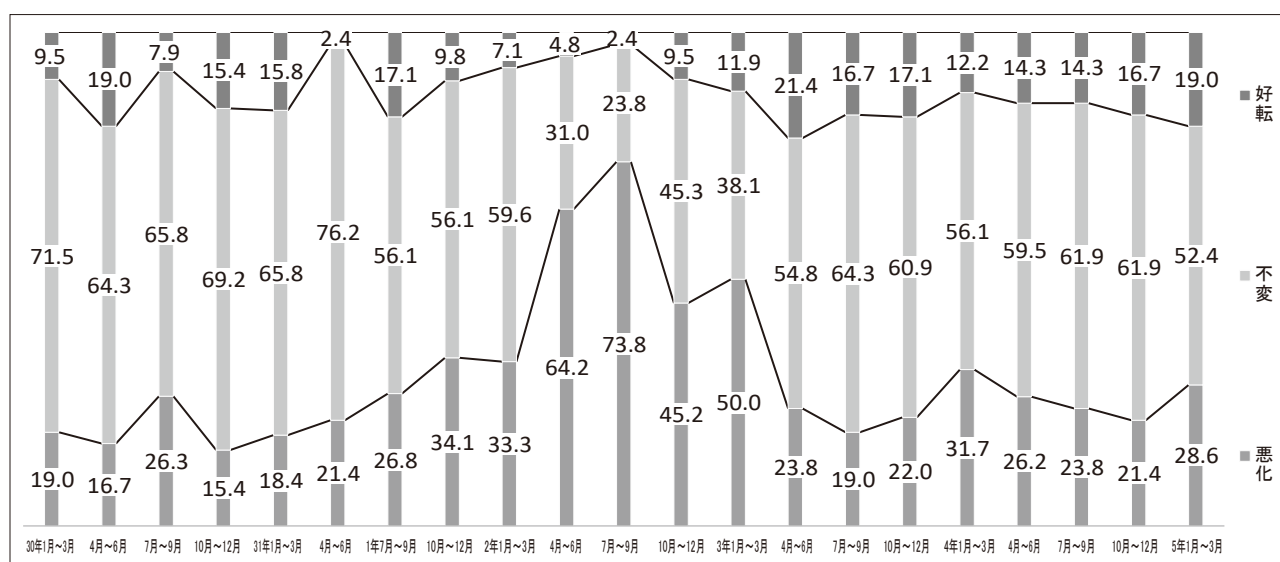


(2) 主要3項目の状況

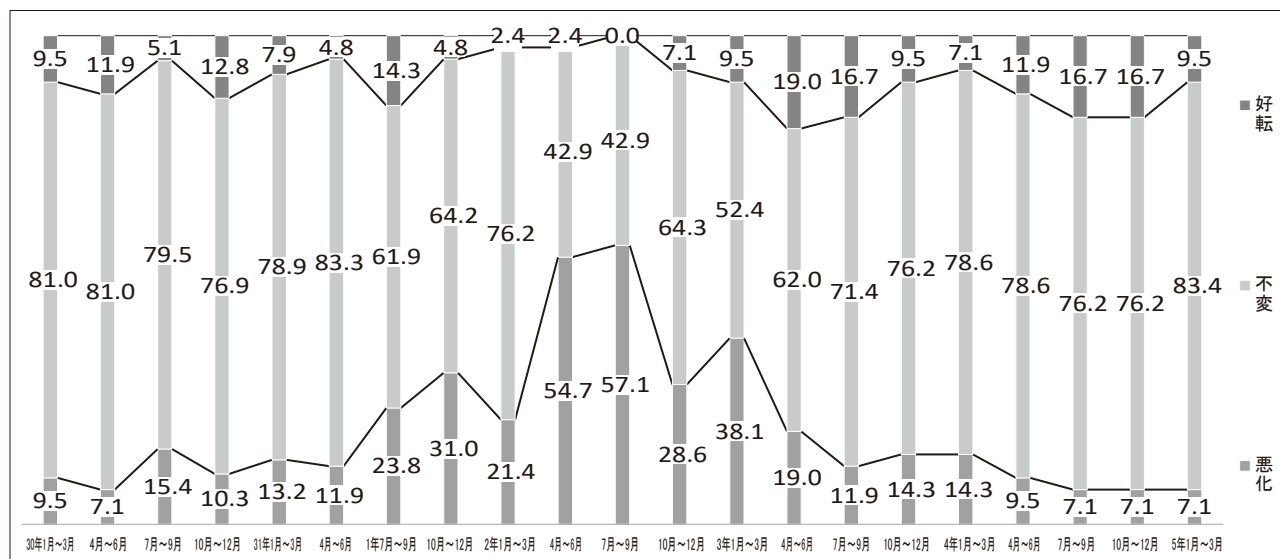
＜図2-2＞（岡山県）売上（加工）額の状況



＜図2-3＞（岡山県）採算の状況

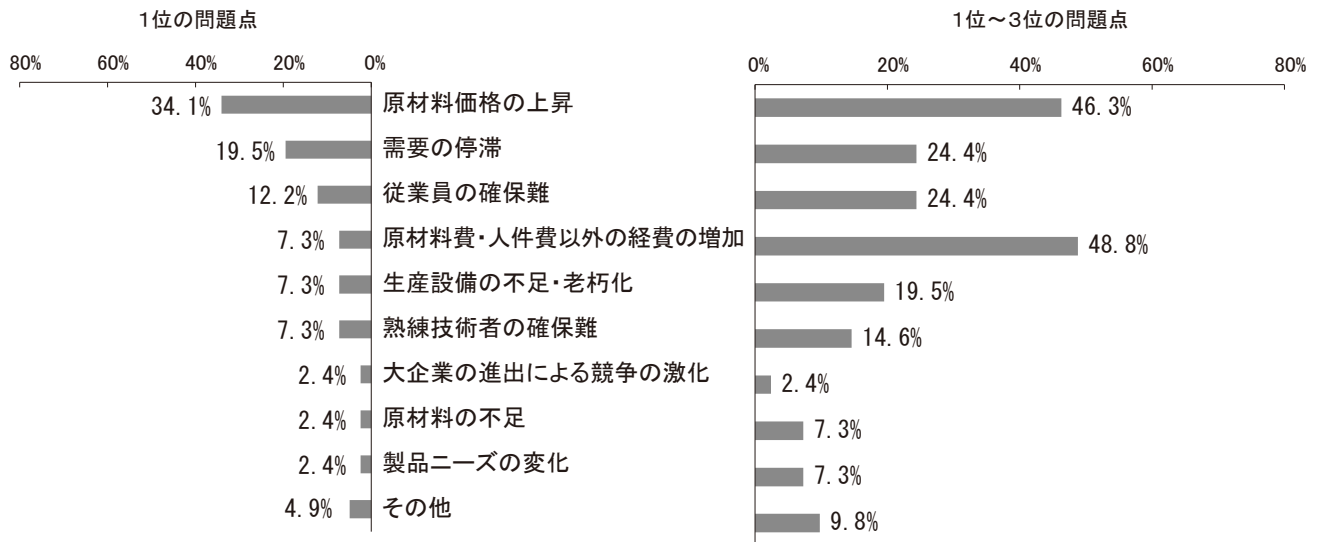


＜図2-4＞（岡山県）資金繰りの状況



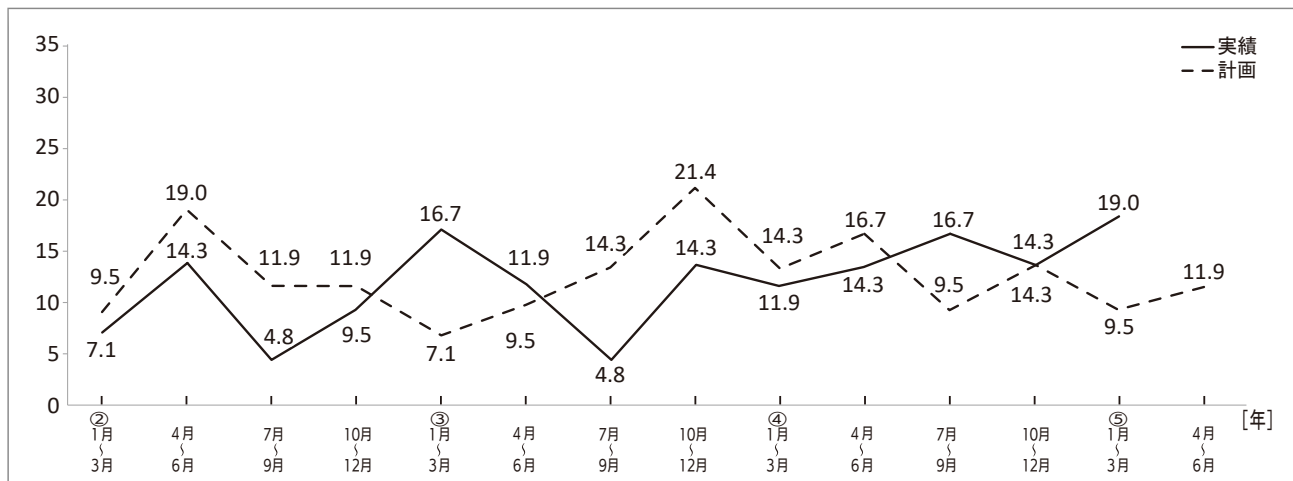
（３）経営上の問題点の状況

＜図２－５＞（岡山県）経営上の問題点の状況（１位と１位～３位）



（４）設備投資の状況及び投資内訳

＜図２－６＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表２－１＞（岡山県）新規設備投資

新規設備投資		（％、上段：実施、下段：計画）													
		2年 1月 ～ 3月	2年 4月 ～ 6月	2年 7月 ～ 9月	2年 10月 ～ 12月	3年 1月 ～ 3月	3年 4月 ～ 6月	3年 7月 ～ 9月	3年 10月 ～ 12月	4年 1月 ～ 3月	4年 4月 ～ 6月	4年 7月 ～ 9月	4年 10月 ～ 12月	5年 1月 ～ 3月	5年 4月 ～ 6月
実施した 計画している	実施した	7.1	14.3	4.8	9.5	16.7	11.9	4.8	14.3	11.9	14.3	16.7	14.3	19.0	
	計画している	9.5	19.0	11.9	11.9	7.1	9.5	14.3	21.4	14.3	16.7	16.7	9.5	14.3	11.9
	土地	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	工場建物	0.0	12.5	0.0	0.0	33.3	25.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	25.0	20.0
	生産設備	66.7	33.3	50.0	50.0	71.4	40.0	50.0	16.7	20.0	33.3	28.6	16.7	62.5	
	車両・運搬具	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	40.0	33.3	28.6	33.3	25.0	
	付帯施設	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	66.7	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	20.0
	OA機器	33.3	33.3	0.0	0.0	14.3	40.0	0.0	16.7	20.0	50.0	0.0	0.0	12.5	
	福利厚生施設	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	20.0	0.0	33.3	20.0	0.0	14.3	33.3	0.0	
	その他	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実施していない	92.9	85.7	95.2	90.5	83.3	88.1	95.2	85.7	88.1	85.7	83.3	85.7	81.0	
	計画していない	90.5	81.0	88.1	88.1	92.9	90.5	85.7	78.6	85.7	83.3	90.5	85.7	90.5	88.1

(5) 主要景況項目の概況

<表2-2> (岡山県) 製造業 (令和5年1月～3月)

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・ 増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・ 減少・悪化	(a) - (c)
売上（加工）額	今期	23.8	42.9	33.3	-9.5
	前期	35.7	42.9	21.4	14.3
	今期－前期	-11.9	0.0	11.9	-23.8
	来期	16.7	45.2	38.1	-21.4
	来期－今期	-7.1	2.3	4.8	-11.9
輸出額	今期	0.0	100.0	0.0	0.0
	前期	0.0	100.0	0.0	0.0
	今期－前期	0.0	0.0	0.0	0.0
売上（加工）単価	今期	28.6	69.0	2.4	26.2
	前期	42.9	54.7	2.4	40.5
	今期－前期	-14.3	14.3	0.0	-14.3
売上（加工）数量	今期	21.4	54.8	23.8	-2.4
	前期	31.0	47.6	21.4	9.6
	今期－前期	-9.6	7.2	2.4	-12.0
原材料仕入単価	今期	71.1	28.9	0.0	71.1
	前期	72.2	27.8	0.0	72.2
	今期－前期	-1.1	1.1	0.0	-1.1
原材料在庫数量	今期	13.5	86.5	0.0	13.5
	前期	16.7	80.5	2.8	13.9
	今期－前期	-3.2	6.0	-2.8	-0.4
製品在庫数量	今期	8.1	86.5	5.4	2.7
	前期	5.7	91.4	2.9	2.8
	今期－前期	2.4	-4.9	2.5	-0.1
採算（経常利益）	今期	19.0	52.4	28.6	-9.6
	前期	16.7	61.9	21.4	-4.7
	今期－前期	2.3	-9.5	7.2	-4.9
	来期	11.9	54.8	33.3	-21.4
	来期－今期	-7.1	2.4	4.7	-11.8
引合い	今期	17.1	70.7	12.2	4.9
	前期	24.4	58.5	17.1	7.3
	今期－前期	-7.3	12.2	-4.9	-2.4
受注残	今期	16.7	69.0	14.3	2.4
	前期	17.1	68.3	14.6	2.5
	今期－前期	-0.4	0.7	-0.3	-0.1
従業員 (含臨時・パート)	今期	7.7	87.2	5.1	2.6
	前期	5.1	87.2	7.7	-2.6
	今期－前期	2.6	0.0	-2.6	5.2
外部人材 (請負・派遣)	今期	0.0	100.0	0.0	0.0
	前期	6.3	87.4	6.3	0.0
	今期－前期	-6.3	12.6	-6.3	0.0
設備操業率	今期	16.7	59.5	23.8	-7.1
	前期	22.0	63.4	14.6	7.4
	今期－前期	-5.3	-3.9	9.2	-14.5
業況（自社）	今期	16.7	54.7	28.6	-11.9
	前期	19.0	57.2	23.8	-4.8
	今期－前期	-2.3	-2.5	4.8	-7.1
	来期	11.9	50.0	38.1	-26.2
	来期－今期	-4.8	-4.7	9.5	-14.3
資金繰り	今期	9.5	83.4	7.1	2.4
	前期	16.7	76.2	7.1	9.6
	今期－前期	-7.2	7.2	0.0	-7.2
	来期	7.1	78.6	14.3	-7.2
	来期－今期	-2.4	-4.8	7.2	-9.6

建設業の景況

1) 主要項目の動き

「完成工事額（請負工事）」D I（増加－減少）は、（前期－26.7）→－31.0（前期差4.3ポイント減）と減少した。来期のD I（増加－減少）は、今期比0.0ポイントの増減なしを予想している。

「採算（経常利益）」D I（好転－悪化）は、（前期－26.7）→－55.2（前期差28.5ポイント減）と悪化した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比20.7ポイントの好転を予想している。

「資金繰り」D I（好転－悪化）は、（前期－16.7）→－13.8（前期差2.9ポイント増）と好転した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比6.9ポイントの好転を予想している。

「材料仕入単価」D I（上昇－低下）は、（前期63.3）→82.8（前期差19.5ポイント増）と上昇した。

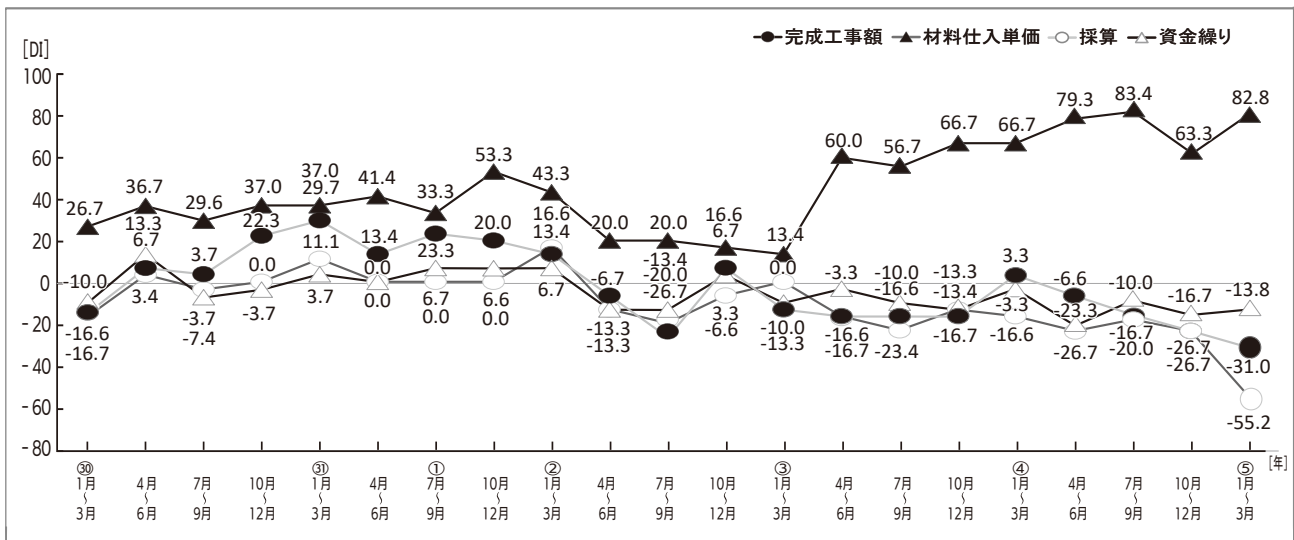
受注額（新規契約工事）」D I（増加－減少）は、（前期－20.0）→－27.6（前期差7.6ポイント減）と減少した。

2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「材料価格の上昇」（48.3%）、第2位は「従業員の確保難」（20.7%）、第3位は「民間需要の停滞」（10.3%）である。

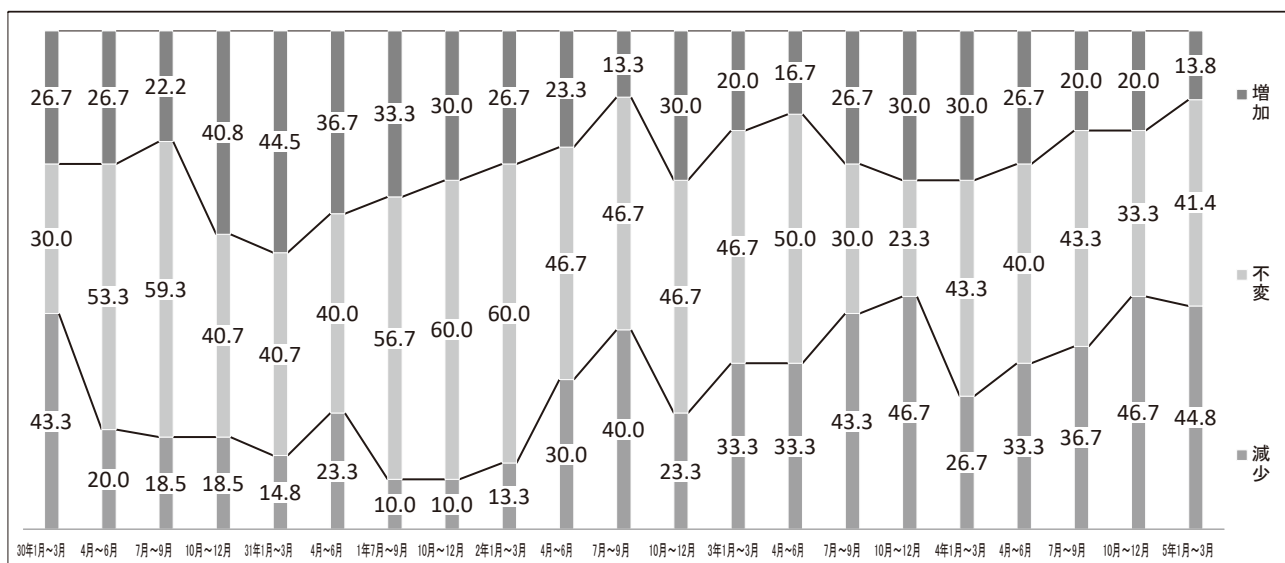
(1) 主要項目の動き

＜図3－1＞（岡山県）主要景況項目の推移

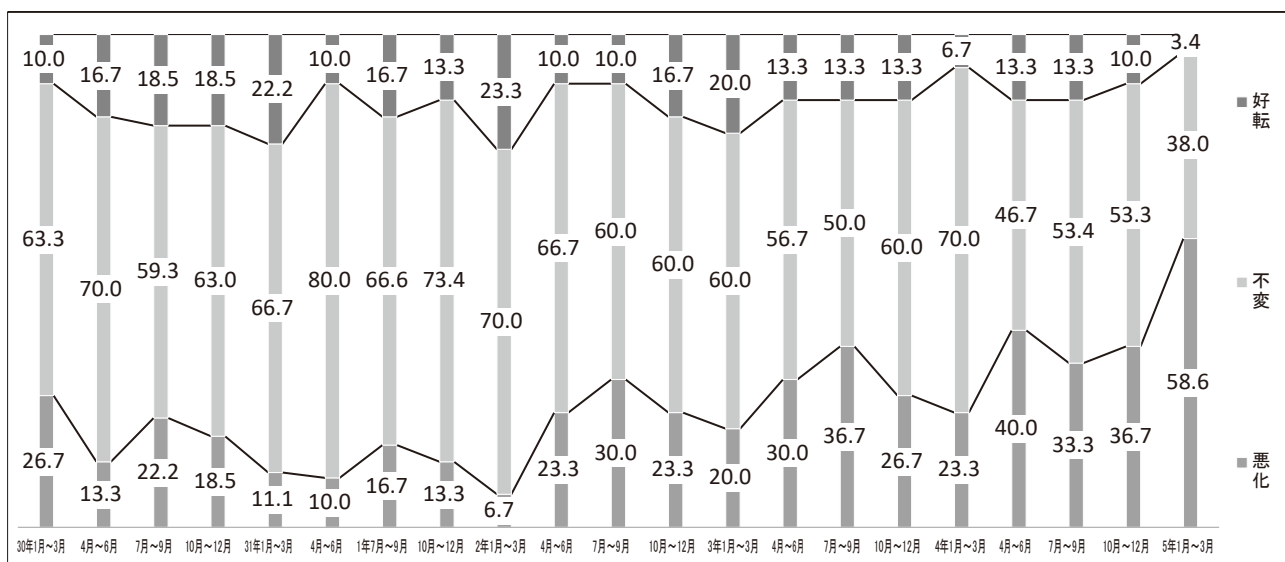


(2) 主要3項目の状況

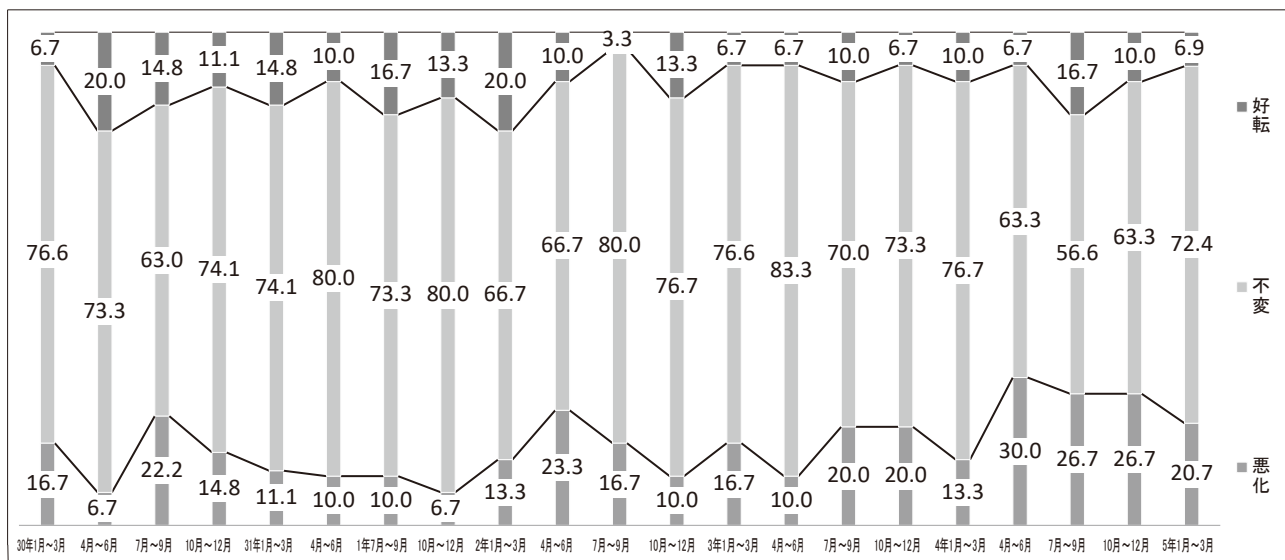
<図3-2> (岡山県) 完成工事額(請負工事)の状況



<図3-3> (岡山県) 採算の状況

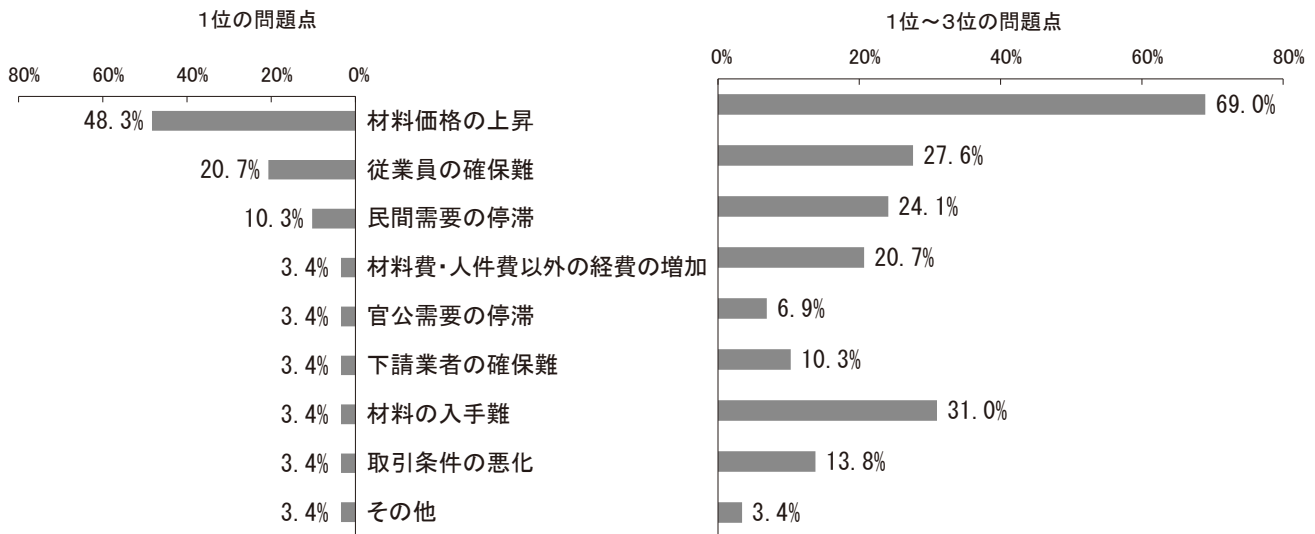


<図3-4> (岡山県) 資金繰りの状況



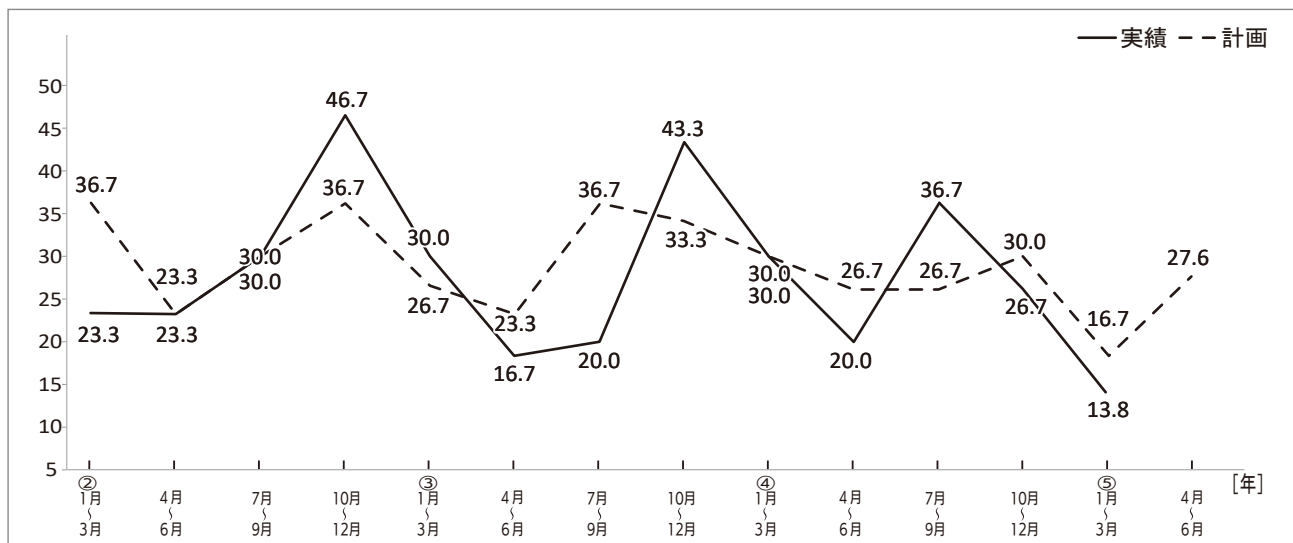
(3) 経営上の問題点の状況

＜図3-5＞（岡山県）経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）



(4) 設備投資の状況及び投資内訳

＜図3-6＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表3-1＞（岡山県）新規設備投資

新規設備投資		(%、上段：実施、下段：計画)													
		2年 1月 ～ 3月	2年 4月 ～ 6月	2年 7月 ～ 9月	2年 10月 ～ 12月	3年 1月 ～ 3月	3年 4月 ～ 6月	3年 7月 ～ 9月	3年 10月 ～ 12月	4年 1月 ～ 3月	4年 4月 ～ 6月	4年 7月 ～ 9月	4年 10月 ～ 12月	5年 1月 ～ 3月	5年 4月 ～ 6月
実施した 計画している		23.3 36.7	23.3 23.3	30.0 30.0	46.7 36.7	30.0 26.7	16.7 23.3	20.0 36.7	43.3 33.3	30.0 30.0	20.0 26.7	36.7 26.7	26.7 30.0	13.8 16.7	27.6 27.6
	土地	28.6 18.2	42.9 14.3	0.0 22.2	14.3 9.1	11.1 25.0	20.0 28.6	16.7 18.2	15.4 20.0	11.1 37.5	16.7 25.0	18.2 37.5	25.0 22.2	25.0 20.0	25.0 25.0
	建物	42.9 45.5	71.4 28.6	0.0 33.3	14.3 18.2	33.3 50.0	0.0 57.1	16.7 9.1	7.7 20.0	33.3 37.5	18.2 25.0	26.7 33.3	25.0 33.3	25.0 40.0	25.0 37.5
	建設機械	42.9 9.1	42.9 28.6	55.6 33.3	35.7 27.3	55.6 50.0	40.0 14.3	50.0 27.3	46.2 20.0	55.6 33.3	36.4 25.0	37.5 37.5	62.5 33.3	25.0 60.0	25.0 25.0
	車両・運搬具	28.6 36.4	57.1 57.1	55.6 22.2	42.9 54.5	33.3 37.5	0.0 57.1	16.7 36.4	30.8 30.0	33.3 44.4	9.1 12.5	25.0 37.5	25.0 44.4	25.0 40.0	50.0 50.0
	付帯施設	28.6 0.0	42.9 14.3	22.2 11.1	7.1 0.0	11.1 12.5	0.0 0.0	0.0 9.1	7.7 10.0	11.1 11.1	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0
	OA機器	28.6 9.1	71.4 28.6	22.2 33.3	28.6 18.2	11.1 12.5	60.0 28.6	16.7 18.2	7.7 10.0	22.2 0.0	50.0 25.0	54.5 50.0	12.5 11.1	0.0 20.0	12.5 12.5
	福利厚生施設	0.0 9.1	14.3 14.3	11.1 0.0	0.0 9.1	11.1 0.0	0.0 0.0	33.3 9.1	7.7 10.0	0.0 0.0	0.0 12.5	0.0 12.5	0.0 0.0	0.0 0.0	25.0 25.0
	その他	0.0 9.1	0.0 14.3	11.1 22.2	7.1 0.0	0.0 12.5	40.0 0.0	16.7 9.1	15.4 20.0	0.0 37.5	18.2 22.2	0.0 12.5	0.0 11.1	75.0 83.3	12.5 12.5
	実施していない 計画していない	76.7 63.3	76.7 76.7	70.0 70.0	53.3 63.3	70.0 73.3	83.3 76.7	80.0 63.3	56.7 66.7	70.0 70.0	80.0 73.3	63.3 73.3	73.3 70.0	86.2 83.3	72.4 72.4

(5) 主要景況項目の概況

＜表3－2＞（岡山県）建設業（令和5年1月～3月）

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・ 増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・ 減少・悪化	(a)－(c)
受注額 (新規契約工事)	今期	13.8	44.8	41.4	-27.6
	前期	16.7	46.6	36.7	-20.0
	今期－前期	-2.9	-1.8	4.7	-7.6
完成工事額 (請負工事)	今期	13.8	41.4	44.8	-31.0
	前期	20.0	33.3	46.7	-26.7
	今期－前期	-6.2	8.1	-1.9	-4.3
	来期	13.8	41.4	44.8	-31.0
	来期－今期	0.0	0.0	0.0	0.0
材料仕入単価	今期	86.2	10.4	3.4	82.8
	前期	70.0	23.3	6.7	63.3
	今期－前期	16.2	-12.9	-3.3	19.5
採算（経常利益）	今期	3.4	38.0	58.6	-55.2
	前期	10.0	53.3	36.7	-26.7
	今期－前期	-6.6	-15.3	21.9	-28.5
	来期	10.3	44.9	44.8	-34.5
	来期－今期	6.9	6.9	-13.8	20.7
引合い	今期	10.3	69.0	20.7	-10.4
	前期	20.0	60.0	20.0	0.0
	今期－前期	-9.7	9.0	0.7	-10.4
契約残 (未消化工事高)	今期	10.3	51.8	37.9	-27.6
	前期	13.3	60.0	26.7	-13.4
	今期－前期	-3.0	-8.2	11.2	-14.2
従業員 (含臨時・パート)	今期	11.1	74.1	14.8	-3.7
	前期	14.3	67.8	17.9	-3.6
	今期－前期	-3.2	6.3	-3.1	-0.1
外部人材 (請負・派遣)	今期	12.0	64.0	24.0	-12.0
	前期	14.8	77.8	7.4	7.4
	今期－前期	-2.8	-13.8	16.6	-19.4
業況（自社）	今期	6.9	55.2	37.9	-31.0
	前期	10.0	60.0	30.0	-20.0
	今期－前期	-3.1	-4.8	7.9	-11.0
	来期	10.3	72.5	17.2	-6.9
	来期－今期	3.4	17.3	-20.7	24.1
資金繰り	今期	6.9	72.4	20.7	-13.8
	前期	10.0	63.3	26.7	-16.7
	今期－前期	-3.1	9.1	-6.0	2.9
	来期	10.3	72.5	17.2	-6.9
	来期－今期	3.4	0.1	-3.5	6.9

小売業の景況

1) 主要項目の動き

「売上額」D I（増加－減少）は、（前期－24.1）→－18.5（前期差5.6ポイント増）と増加した。来期のD I（増加－減少）は、今期比12.9ポイントの増加を予想している。

「採算（経常利益）」D I（好転－悪化）は、（前期－44.5）→－40.7（前期差3.8ポイント増）と好転した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比1.8ポイントの好転を予想している。

「資金繰り」D I（好転－悪化）は、（前期－20.4）→－20.3（前期差0.1ポイント増）と好転した。来期のD I（好転－悪化）は、今期比5.5ポイントの好転を予想している。

「商品仕入単価」D I（上昇－低下）は、（前期79.6）→70.4（前期差9.2ポイント減）と低下した。

「客単価」D I（上昇－低下）は、（前期－12.9）→－9.3（前期差3.6ポイント増）と上昇した。

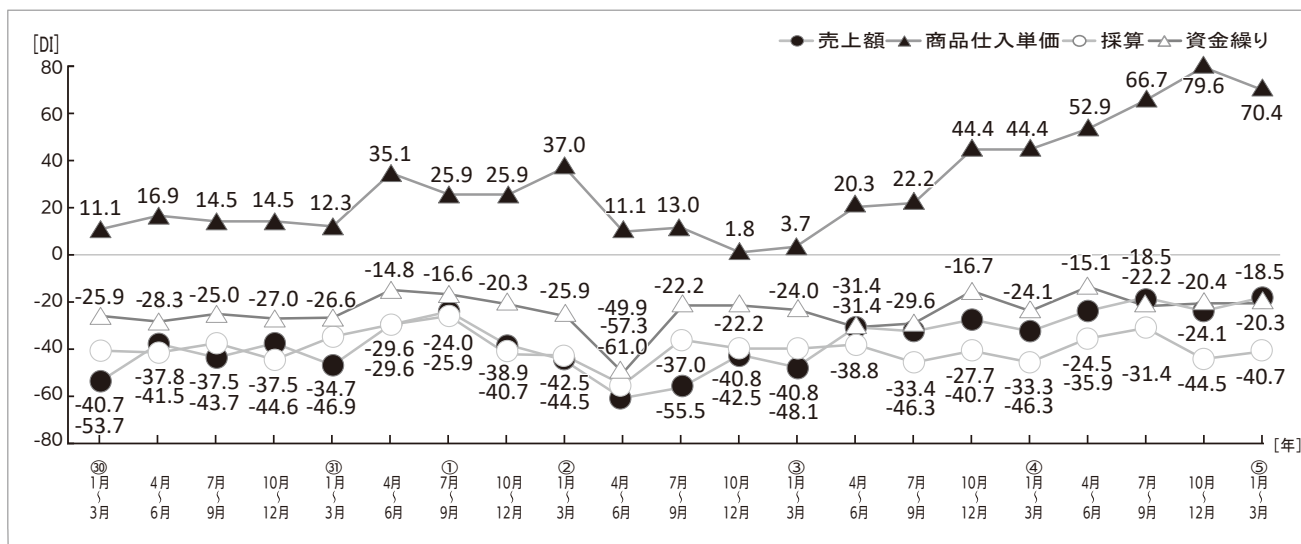
「客数」D I（増加－減少）は、（前期－38.9）→－37.0（前期差1.9ポイント増）と増加した。

2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「仕入単価の上昇」（27.8%）、第2位は「消費者ニーズの変化への対応」、「購買力の他地域への流出」（14.8%）、第4位は「人件費以外の経費の増加」（13.0%）である。

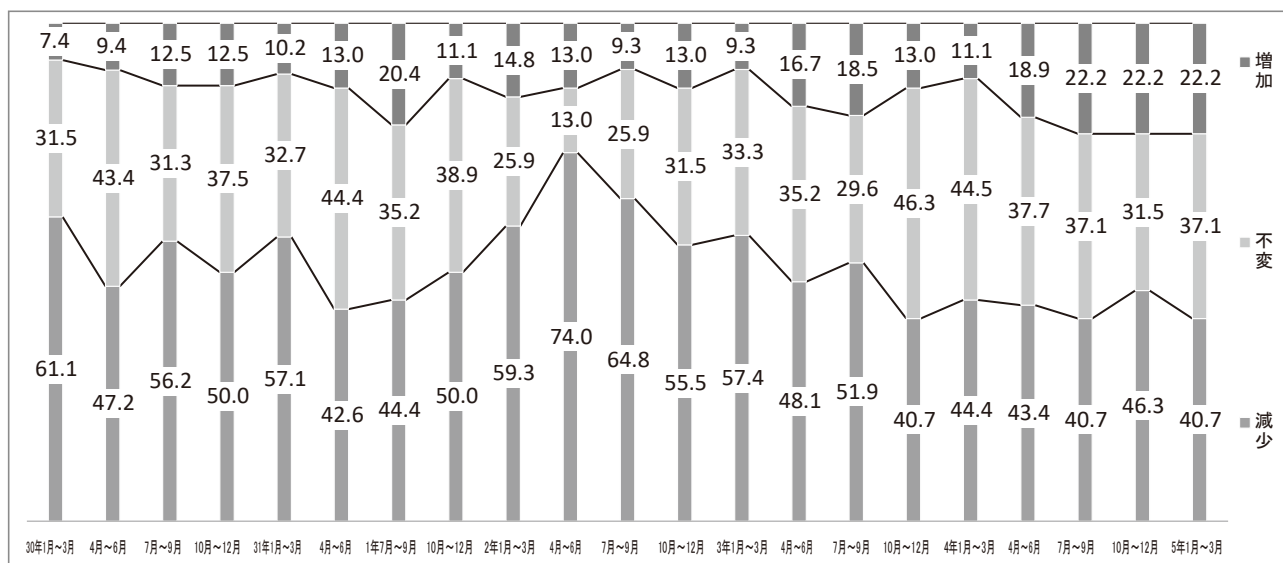
(1) 主要項目の動き

＜図4－1＞（岡山県）主要景況項目の推移

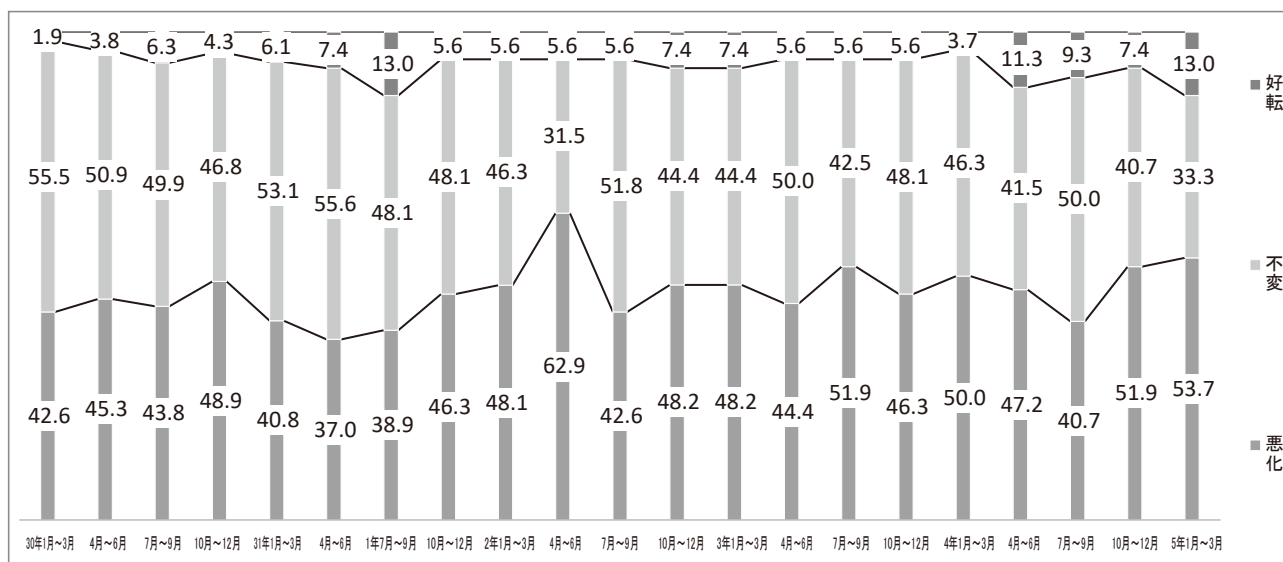


(2) 主要3項目の状況

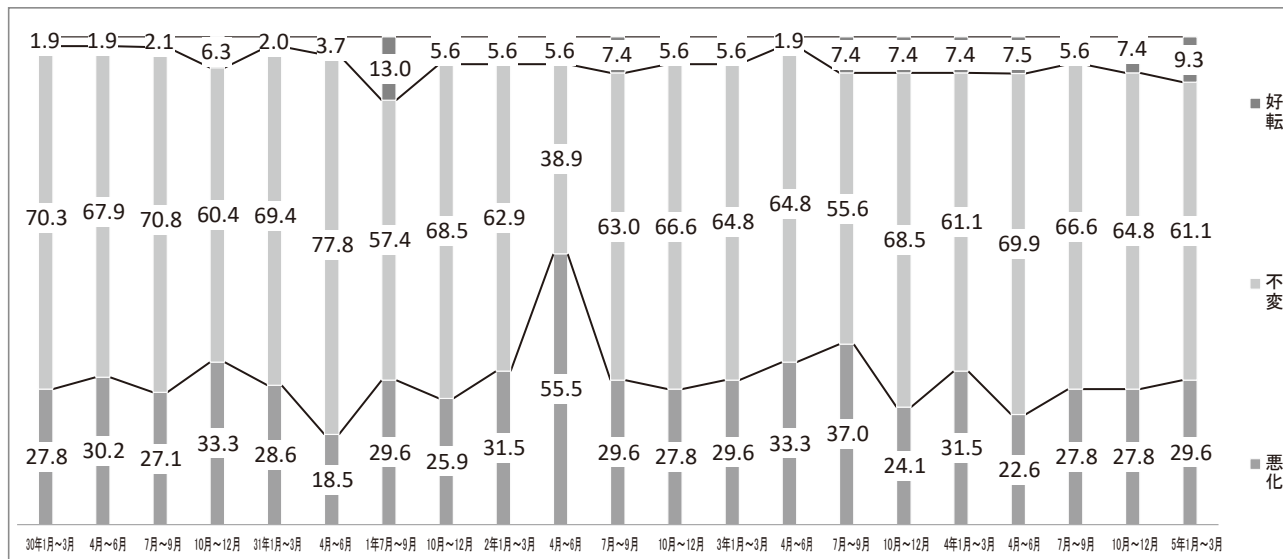
＜図4－2＞（岡山県）売上額の状況



＜図4－3＞（岡山県）採算の状況

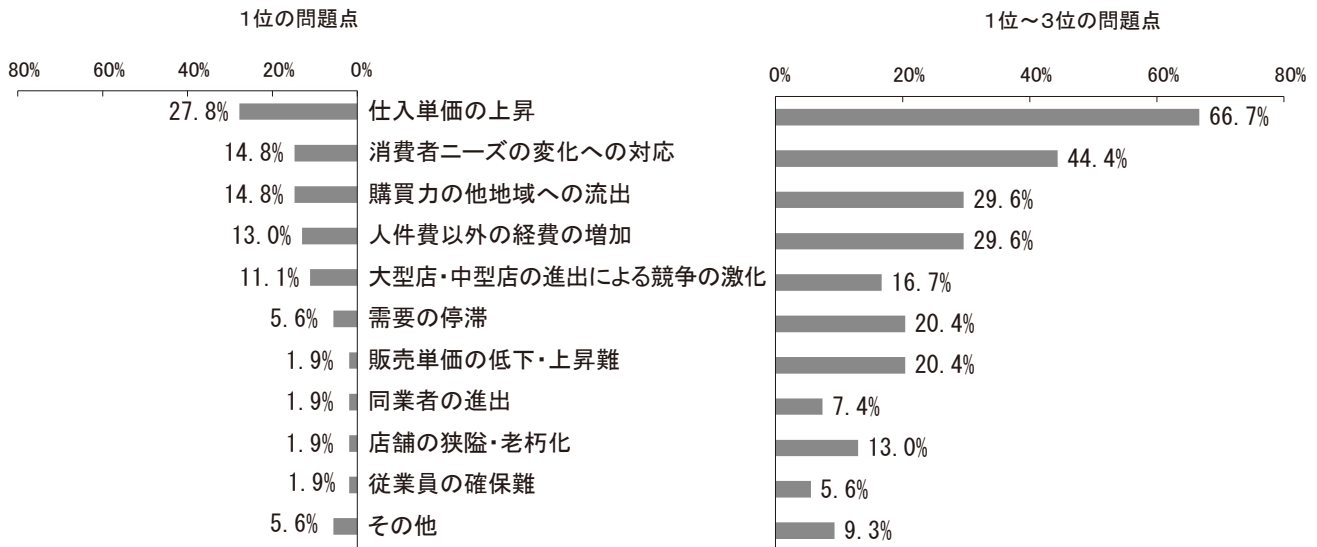


＜図4－4＞（岡山県）資金繰りの状況



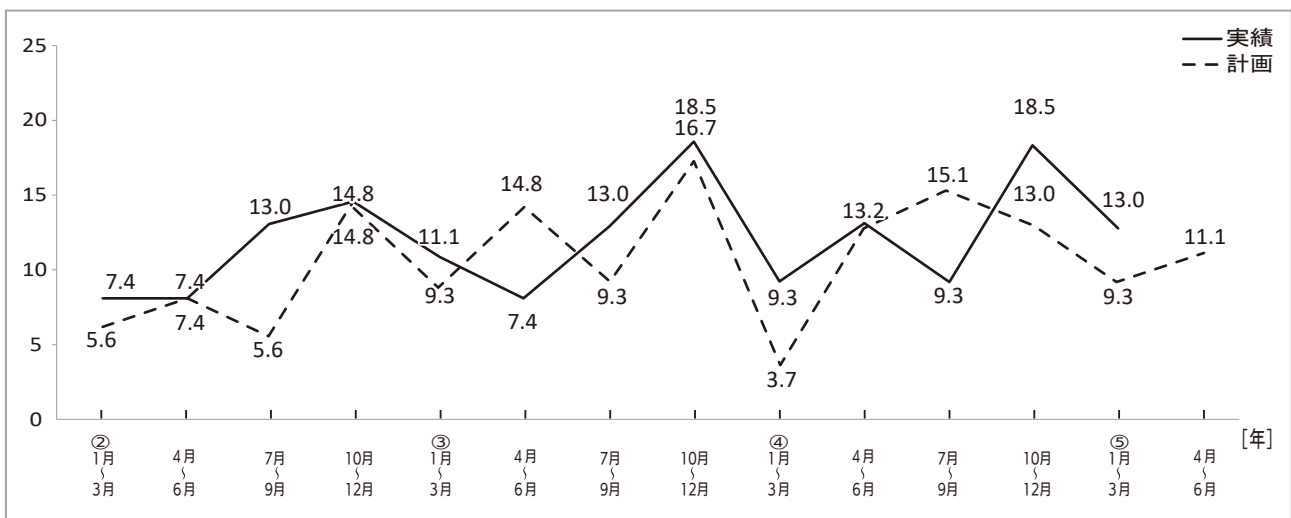
(3) 経営上の問題点の状況

＜図４－５＞（岡山県）経営上の問題点の状況（１位と１位～３位）



(4) 設備投資の状況及び投資内訳

＜図４－６＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表４－１＞（岡山県）新規設備投資

新規設備投資														（％、上段：実施、下段：計画）	
	2年 1月 ～3月	2年 4月 ～6月	2年 7月 ～9月	2年 10月 ～12月	3年 1月 ～3月	3年 4月 ～6月	3年 7月 ～9月	3年 10月 ～12月	4年 1月 ～3月	4年 4月 ～6月	4年 7月 ～9月	4年 10月 ～12月	5年 1月 ～3月	5年 4月 ～6月	
実施した 計画している	7.4 5.6	7.4 7.4	13.0 5.6	14.8 14.8	11.1 9.3	7.4 14.8	13.0 9.3	18.5 16.7	9.3 3.7	13.2 13.0	15.1 13.0	18.5 13.0	13.0 9.3	11.1	
土地	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 11.1	0.0 50.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	16.7
店舗	25.0 0.0	25.0 25.0	28.6 0.0	12.5 0.0	16.7 0.0	25.0 25.0	0.0 20.0	10.0 11.1	60.0 0.0	28.6 14.3	0.0 12.5	10.0 14.3	28.6 20.0	16.7	
販売設備	50.0 0.0	25.0 50.0	57.1 66.7	37.5 25.0	16.7 40.0	50.0 12.5	14.3 60.0	20.0 22.2	40.0 0.0	42.9 71.4	0.0 50.0	20.0 42.9	42.9 20.0	16.7	
車両・運搬具	0.0 0.0	0.0 0.0	28.6 66.7	50.0 50.0	16.7 60.0	0.0 0.0	14.3 0.0	40.0 22.2	0.0 0.0	14.3 28.6	60.0 0.0	40.0 14.3	28.6 0.0	16.7	
付帯施設	25.0 33.3	50.0 25.0	0.0 0.0	0.0 12.5	16.7 0.0	25.0 25.0	0.0 20.0	10.0 11.1	0.0 50.0	14.3 0.0	0.0 12.5	10.0 0.0	14.3 40.0	0.0	
OA機器	50.0 66.7	100.0 0.0	14.3 0.0	0.0 12.5	50.0 20.0	50.0 37.5	42.9 40.0	10.0 22.2	20.0 50.0	14.3 14.3	40.0 37.5	10.0 14.3	42.9 0.0	0.0	
福利厚生施設	0.0 0.0	0.0 0.0	14.3 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0	
その他	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 0.0	0.0 12.5	0.0 20.0	0.0 0.0	28.6 20.0	30.0 11.1	0.0 50.0	14.3 14.3	0.0 0.0	20.0 14.3	0.0 20.0	33.3	
実施していない 計画していない	92.6 94.4	92.6 92.6	87.0 94.4	85.2 85.2	88.9 90.7	92.6 85.2	87.0 90.7	81.5 83.3	90.7 96.3	86.8 87.0	90.7 84.9	81.5 87.0	87.0 90.7	88.9	

(5) 主要景況項目の概況

<表4-2> (岡山県) 小売業 (令和5年1月～3月)

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・ 増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・ 減少・悪化	(a) - (c)
売上額	今期	22.2	37.1	40.7	-18.5
	前期	22.2	31.5	46.3	-24.1
	今期－前期	0.0	5.6	-5.6	5.6
	来期	22.2	50.0	27.8	-5.6
	来期－今期	0.0	12.9	-12.9	12.9
客単価	今期	18.5	53.7	27.8	-9.3
	前期	20.4	46.3	33.3	-12.9
	今期－前期	-1.9	7.4	-5.5	3.6
客数	今期	11.1	40.8	48.1	-37.0
	前期	14.8	31.5	53.7	-38.9
	今期－前期	-3.7	9.3	-5.6	1.9
商品仕入単価	今期	77.8	14.8	7.4	70.4
	前期	85.2	9.2	5.6	79.6
	今期－前期	-7.4	5.6	1.8	-9.2
商品仕入額	今期	50.0	24.1	25.9	24.1
	前期	55.6	25.9	18.5	37.1
	今期－前期	-5.6	-1.8	7.4	-13.0
商品在庫数量	今期	3.8	67.9	28.3	-24.5
	前期	7.7	73.1	19.2	-11.5
	今期－前期	-3.9	-5.2	9.1	-13.0
採算 (経常利益)	今期	13.0	33.3	53.7	-40.7
	前期	7.4	40.7	51.9	-44.5
	今期－前期	5.6	-7.4	1.8	3.8
	来期	3.7	53.7	42.6	-38.9
	来期－今期	-9.3	20.4	-11.1	1.8
従業員 (含臨時・パート)	今期	4.8	85.7	9.5	-4.7
	前期	2.5	90.0	7.5	-5.0
	今期－前期	2.3	-4.3	2.0	0.3
外部人材 (請負・派遣)	今期	0.0	92.6	7.4	-7.4
	前期	4.0	92.0	4.0	0.0
	今期－前期	-4.0	0.6	3.4	-7.4
業況 (自社)	今期	16.7	35.2	48.1	-31.4
	前期	11.1	51.9	37.0	-25.9
	今期－前期	5.6	-16.7	11.1	-5.5
	来期	3.7	63.0	33.3	-29.6
	来期－今期	-13.0	27.8	-14.8	1.8
資金繰り	今期	9.3	61.1	29.6	-20.3
	前期	7.4	64.8	27.8	-20.4
	今期－前期	1.9	-3.7	1.8	0.1
	来期	9.3	66.6	24.1	-14.8
	来期－今期	0.0	5.5	-5.5	5.5

サービス業の景況

1) 主要項目の動き

「売上(収入)額」D I (増加－減少) は、(前期－9.3) →－11.1 (前期差1.8ポイント減) と減少した。来期のD I (増加－減少) は、今期比1.8ポイントの増加を予想している。

「採算(経常利益)」D I (好転－悪化) は、(前期－25.9) →－29.6 (前期差3.7ポイント減) と悪化した。来期のD I (好転－悪化) は、今期比3.7ポイントの好転を予想している。

「資金繰り」D I (好転－悪化) は、(前期－16.6) →－13.0 (前期差3.6ポイント増) と好転した。来期のD I (好転－悪化) は、今期比3.7ポイントの好転を予想している。

「仕入単価(材料等)」D I (上昇－低下) は、(前期54.7) →64.8 (前期差10.1ポイント増) と上昇した。

「客単価」D I (上昇－低下) は、(前期0.0) →5.5 (前期差5.5ポイント増) と上昇した。

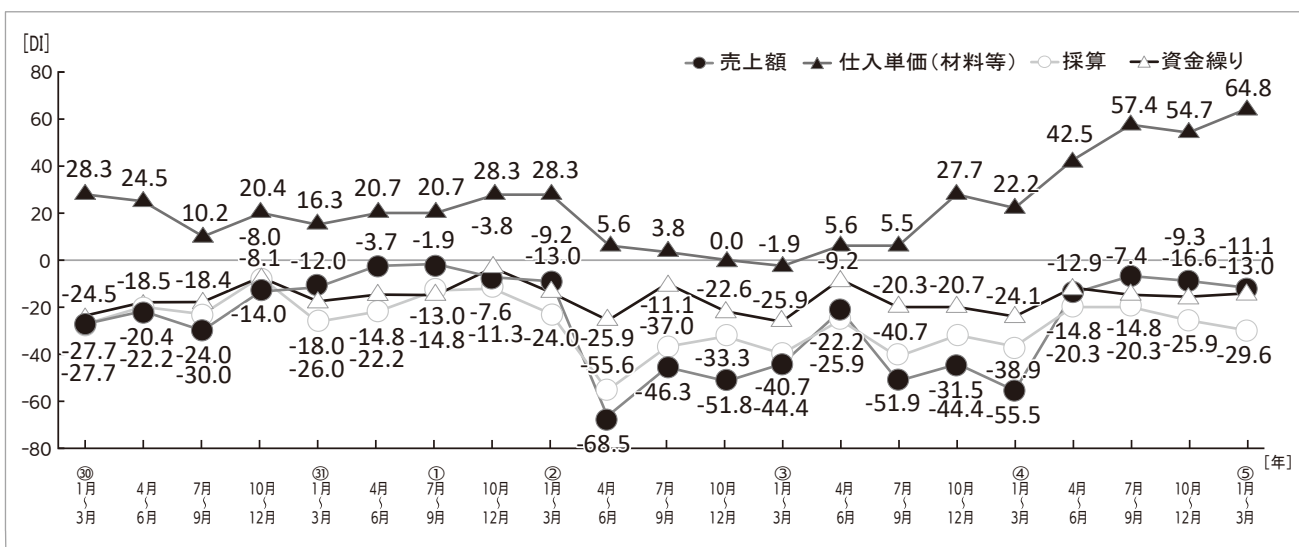
「利用客数」D I (増加－減少) は、(前期0.0) →－11.1 (前期差11.1ポイント減) と減少した。

2) 経営上の問題点

経営上の問題点の第1位は「材料等仕入単価の上昇」(31.3%)、第2位は「利用者ニーズの変化」(14.6%)、第3位は「人件費以外の経費の増加」(12.5%)である。

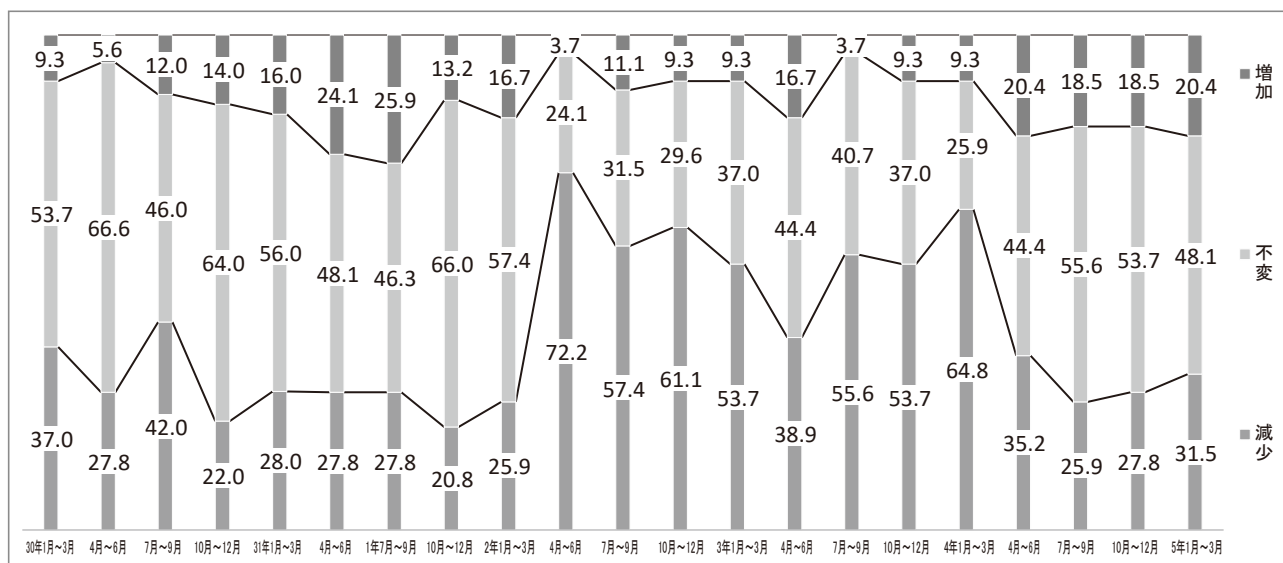
(1) 主要項目の動き

＜図5－1＞（岡山県）主要景況項目の推移

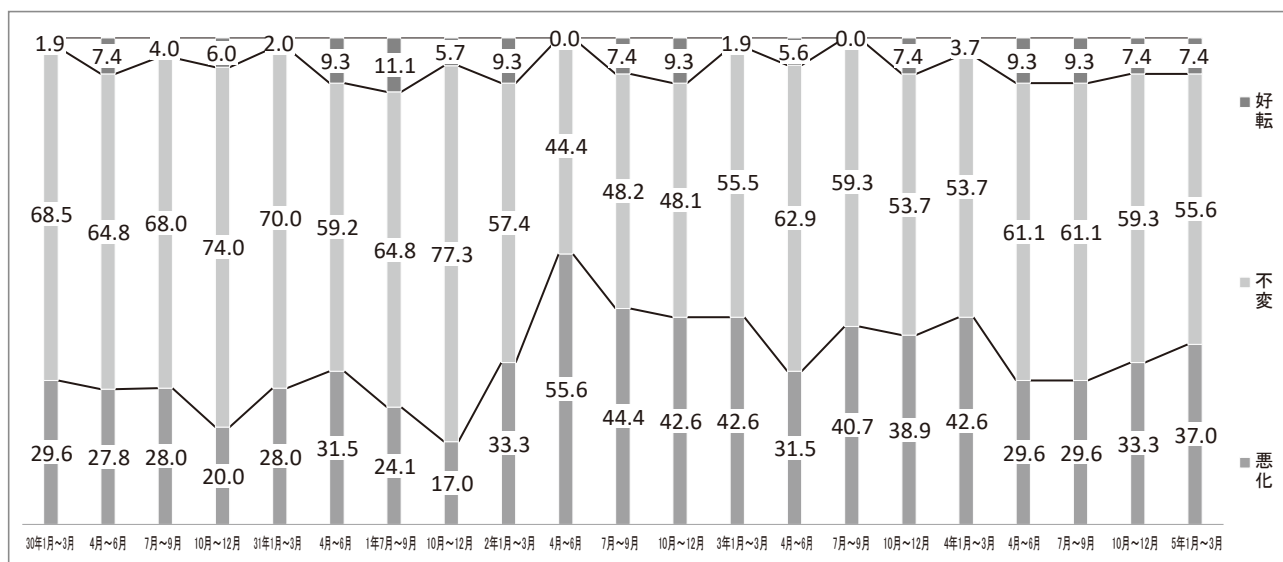


(2) 主要3項目の状況

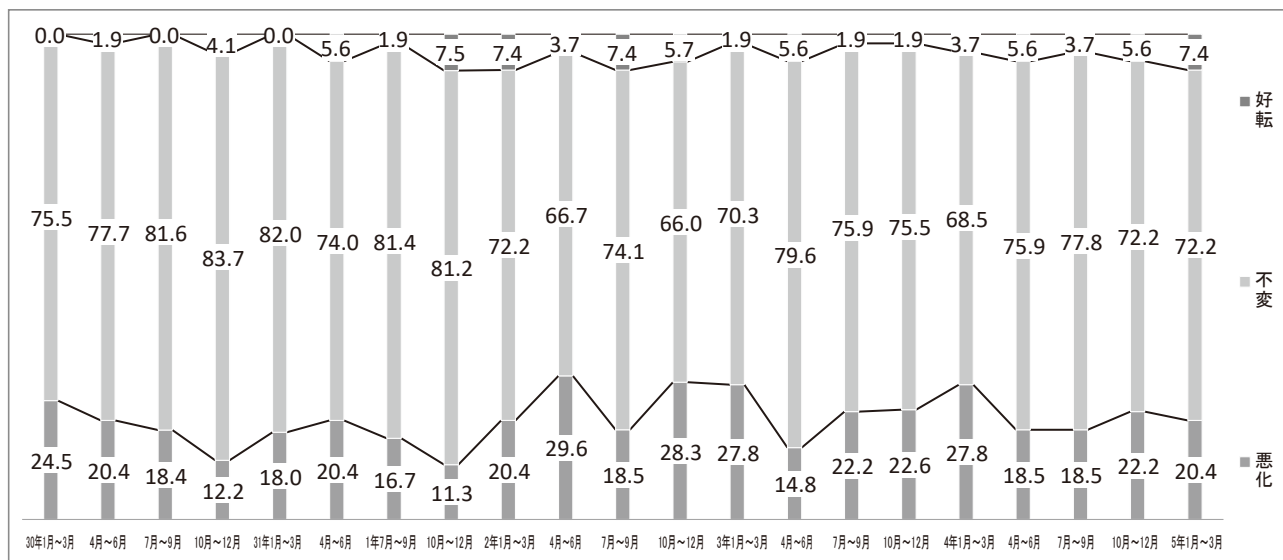
＜図5－2＞（岡山県）売上（収入）額の状況



＜図5－3＞（岡山県）採算の状況

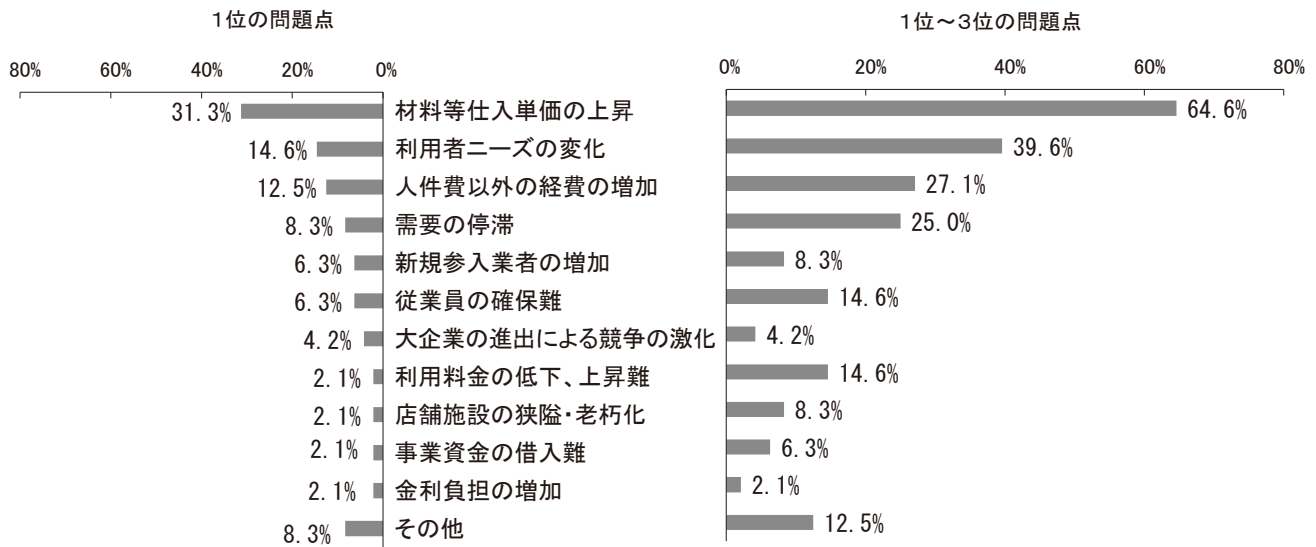


＜図5－4＞（岡山県）資金繰りの状況



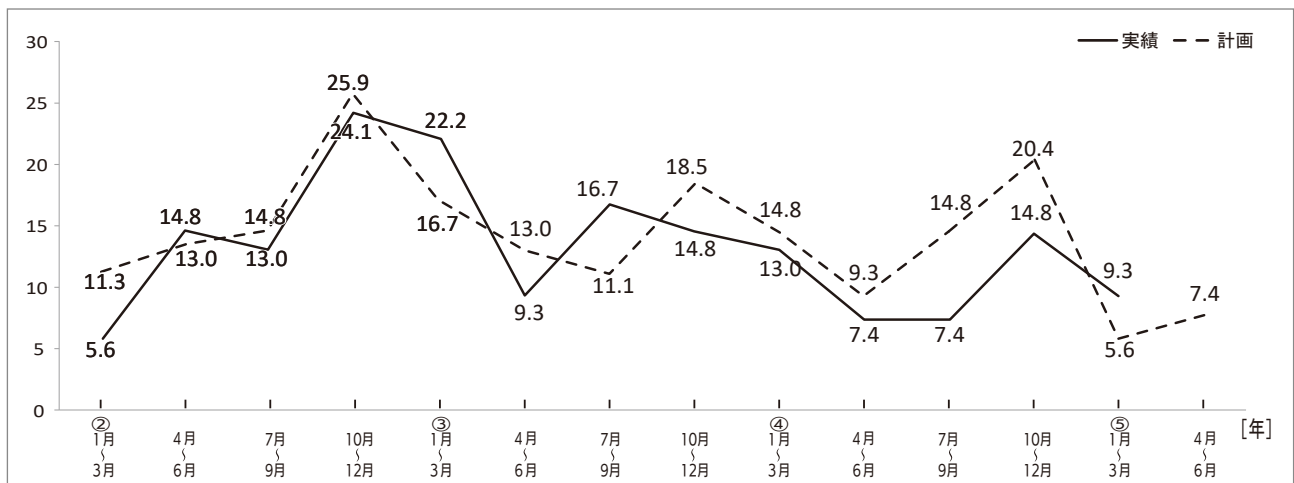
(3) 経営上の問題点の状況

＜図5－5＞（岡山県）経営上の問題点の状況（1位と1位～3位）



(4) 設備投資の状況及び投資内訳

＜図5－6＞（岡山県）設備投資の状況（実績・計画）



＜表5－1＞（岡山県）新規設備投資

新規設備投資															（%、上段：実施、下段：計画）	
	2年 1月 ～ 3月	2年 4月 ～ 6月	2年 7月 ～ 9月	2年 10月 ～ 12月	3年 1月 ～ 3月	3年 4月 ～ 6月	3年 7月 ～ 9月	3年 10月 ～ 12月	4年 1月 ～ 3月	4年 4月 ～ 6月	4年 7月 ～ 9月	4年 10月 ～ 12月	5年 1月 ～ 3月	5年 4月 ～ 6月		
実施した	5.6	14.8	13.0	24.1	22.2	9.3	16.7	14.8	13.0	7.4	7.4	14.8	9.3	7.4		
計画している	11.3	13.0	14.8	25.9	16.7	13.0	11.1	18.5	14.8	9.3	14.8	20.4	5.6	7.4		
土地	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
建物	16.7	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
サービス	0.0	25.0	14.3	15.4	0.0	20.0	11.1	12.5	28.6	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0		
車両・運搬具	50.0	42.9	12.5	28.6	0.0	28.6	33.3	20.0	50.0	0.0	12.5	18.2	0.0	0.0		
付帯施設	66.7	25.0	42.9	38.5	50.0	60.0	55.6	50.0	28.6	25.0	50.0	50.0	60.0	100.0		
OA機器	33.3	14.3	50.0	64.3	66.7	42.9	66.7	50.0	25.0	40.0	62.5	36.4	33.3	0.0		
福利厚生施設	0.0	37.5	0.0	15.4	8.3	20.0	11.1	0.0	28.6	50.0	0.0	0.0	20.0	0.0		
その他	0.0	14.3	12.5	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0		
実施していない	94.4	85.2	87.0	75.9	77.8	90.7	83.3	85.2	87.0	92.6	92.6	85.2	90.7	92.6		
計画していない	88.7	87.0	85.2	74.1	83.3	87.0	88.9	81.5	85.2	90.7	85.2	79.6	94.4	92.6		

(5) 主要景況項目の概況

＜表５－２＞（岡山県）サービス業（令和５年１月～３月）

項 目 名		D I 値の変化			
		(a) 上昇・増加・好転	(b) 不変	(c) 低下・減少・悪化	(a)－(c)
売上（収入）額	今期	20.4	48.1	31.5	-11.1
	前期	18.5	53.7	27.8	-9.3
	今期－前期	1.9	-5.6	3.7	-1.8
	来期	18.5	53.7	27.8	-9.3
	来期－今期	-1.9	5.6	-3.7	1.8
客単価	今期	18.5	68.5	13.0	5.5
	前期	14.8	70.4	14.8	0.0
	今期－前期	3.7	-1.9	-1.8	5.5
利用客数	今期	14.8	59.3	25.9	-11.1
	前期	22.2	55.6	22.2	0.0
	今期－前期	-7.4	3.7	3.7	-11.1
仕入単価（材料等）	今期	64.8	35.2	0.0	64.8
	前期	56.6	41.5	1.9	54.7
	今期－前期	8.2	-6.3	-1.9	10.1
採算（経常利益）	今期	7.4	55.6	37.0	-29.6
	前期	7.4	59.3	33.3	-25.9
	今期－前期	0.0	-3.7	3.7	-3.7
	来期	9.3	55.5	35.2	-25.9
	来期－今期	1.9	-0.1	-1.8	3.7
従業員 （含臨時・パート）	今期	7.0	90.7	2.3	4.7
	前期	12.5	85.0	2.5	10.0
	今期－前期	-5.5	5.7	-0.2	-5.3
外部人材 （請負・派遣）	今期	3.2	96.8	0.0	3.2
	前期	0.0	100.0	0.0	0.0
	今期－前期	3.2	-3.2	0.0	3.2
業況（自社）	今期	13.0	55.5	31.5	-18.5
	前期	9.3	62.9	27.8	-18.5
	今期－前期	3.7	-7.4	3.7	0.0
	来期	9.3	62.9	27.8	-18.5
	来期－今期	-3.7	7.4	-3.7	0.0
資金繰り	今期	7.4	72.2	20.4	-13.0
	前期	5.6	72.2	22.2	-16.6
	今期－前期	1.8	0.0	-1.8	3.6
	来期	7.4	75.9	16.7	-9.3
	来期－今期	0.0	3.7	-3.7	3.7